

ボイラ発電プラント向け DX サービス「RODAS」

Digital Transformation Service "RODAS" for Boiler Power Plants

1. はじめに

昨今、エンジニアリング会社のプラント向け（デジタルトランスフォーメーション）が進んでおり、プラント操業に（人工知能）やその他のデジタル技術を取り入れることで、プラント操業の効率化や安定化を図るサービスなど、従来のビジネスモデルである「売り切りから事業領域を広げている」。エンジニアリング（以下、当社）では2019年から社内向けのデータ解析プラットフォームを導入しており、自社の業務改革を推進してきた。そこで得たノウハウや技術をサービスとしてお客様のプラントに展開することで、操業の安定化、収益の向上に寄与できると考え、2021年4月に当社のボイラ発電プラント向けサービスとして「RODAS」（商標登録出願中）をリリースした。以下に、その詳細を紹介する。

2. RODAS の紹介

2.1 概要

2.1.1 サービスの位置づけ

RODASは、ボイラ発電プラント向けのデータ解析プラットフォームです。当社が提供するサービスの一つとして、お客様のプラントの安定化と効率化に貢献します。

